NEWS RELEASE 2023.7.21

ナイトタイムエコノミー分野でも急上昇 日本発!日本初!のロングランコンテンツが新たな展望を示す

4000回公演到達へ



ART COMPLEX グループが手がける、京都で上演中の"日本発×日本初"のノンバーバルシアター『ギア-GEAR-』は、2023年4月、ロングラン11周年を迎え、来る7月26日(水)19時公演をもって公演回数4000回に到達する。

国内では劇団四季の『ライオンキング』が 2022 年 12 月の時点で 13000 回以上の上演を実施し ているが、国内オリジナルコンテンツとしては

『放浪記』の 2017 回のロングラン記録を抜き、『ギア -GEAR-』が唯一の 4000 回超えの公演となる。 演劇の本場ブロードウェイですら、その長い歴史の中でこのようにロングラン上演を行うことができる作品は 一握り。ましてや、日本国内では観劇の習慣が定着していないこともあり、この 4000 回という記録は日本 演劇史に残る実績となる。

一方、演劇分野にとどまらず、観光分野でもその実績が評価され、2018年には近畿経済産業局「関西インバウンド大賞」を受賞。アフターコロナにおいて、再び注目が高まるナイトタイムエコノミーの分野でも期待を集めている。

『ギア -GEAR-』 とは?

日本発×日本初のノンバーバルシアター。

光や映像と連動したマイム、ブレイクダンス、マジック、ジャグリングによる 迫力のパフォーマンスで感動のストーリーを描くと共にセリフを使わない"ノン バーバル"という演出により、小さなお子さまから大人まで、そして外国の方も 言葉の壁を越えて楽しんでいただけます。

『ギア -GEAR-』は、大きさや形、色の異なる歯車が噛み合い、大きなうねりを生み出す日本独特の和の文化である「調和」をテーマとし、公演を開始。2015 年 11 月にはモスクワで 6 か月に及ぶ公演を実施。続いて2017-2018 年には『ギア -GEAR-』East Version として千葉で 1 年 9 か月に及ぶ公演を実施。

京都では異例のロングラン公演を続け、口コミで世界中から旅行客が訪れ、連日賑わいを見せている。

ART COMPLEX『ギア -GEAR-』公演事務局 〒604-8082 京都市中京区弁慶石町 56 1928 ビル 3 階 TEL 075-254-6520 FAX 075-257-2125

E-mail info@gear.ac https://www.gear.ac/

ARTEONIPLEX

NEWS RELEASE

■公演概要(2023年7月現在)

[公演日時]

平日 14:00/19:00 * いずれか 1 公演実施日もあり

土日祝日 12:00/17:00

[上演時間]

1 時間 30 分

[料金]

一般 S 席 6,800 円 / A 席 4,800 円 / B 席 3,400 円

小学生~高校生 S 席 4,800 円 / A 席 3,800 円 / B 席 2,400 円

未就学児(4~6歳) 共通800円 ※要予約

*2023年9月以降を料金改定します

[会場]

ギア専用劇場(ART COMPLEX 1928)

[主な実績]

- ・「第6回京都文化ベンチャーコンペティション」近畿経済産業局賞受賞(2013年)
- ・「外国人に人気の日本の観光スポット」19位にランクイン(2015年 TripAdvisor 調べ)
- ・近畿経済産業局「関西インバウンド大賞」受賞(2018年)

■グループ概要

グループ名: ART COMPLEX グループ

事業内容:コンテンツ企画・製作、劇場の運営、管理

代表者名:小原啓渡

■代表者プロフィール

大学中退後、インドとアジア諸国を放浪、東洋思想と禅を学ぶ。帰国後、技術者として舞台に関わり、歌舞伎やミュージカルなど幅広いジャンルの現場を経験した後、テクニカルディレクターとして、パリを中心に海外で経験を積む。その後、京都で近代建築をリノベートした劇場「アートコンプレックス1928」を立ち上げ、プロデューサーに転向。ノンバーバルシアター「ギア -GEAR-」のロングラン公演プロデュースの他、造船所跡地を「クリエイティブセンター大阪」に再生するなど、アートの複合(コンプレックス)と文化芸術に新しい価値を提案することをテーマに活動を続けている。

